

愁 はぎやまだより

アドレス www.city.seto.aichi.jp/education/school/ehagiyama

萩山小学校
学校だより
平成26年度 第4号
平成26年7月10日

掃除が注目のま

ブラジルで開かれているサッカーワールドカップを見るために朝早く起き、さえない表情で仕事に向かっているのは私だけではないのではないのでしょうか。

1学期も残りわずかとなり子どもたちも夏休みを楽しみに学校生活を送っています。過去の「はぎやまだより」を見ていると毎年のように掃除に関する記事（H25：自問清掃 H24年：トイレの神様）を載せています。掃除という活動が子どもたちの心の成長に大きく影響するので記事として取り上げることが多くなります。

サッカーワールドカップの試合終了後に自分たちで使ったスタンドを掃除する日本サポーターの姿が世界に報道され注目のまとなりました。多くの方が「すごい行為だ」と感心していますが、中には「掃除を担当する人の仕事を奪っている」という意見もありました。どちらの考えが正しいのか国や人の価値観によって違うので何とも言えませんが、サウジアラビアで日本の学校で行われている掃除を300校ほどの学校が取り入れているということがある番組の中で紹介されました。掃除を取り入れた理由として「子どもたちの心を育てるのに効果がある」ということをその学校の先生が言っています。

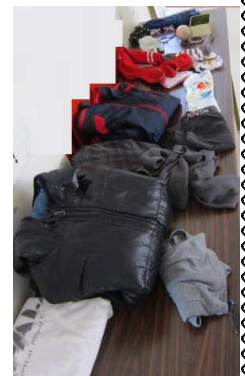


掃除は江戸時代の寺子屋で勉強が終わった後に習いに来ている人が行い、それが今も続いていると言われています。サッカーワールドカップの報道を通じて掃除が注目されましたが、「自分で使った物は自分で片付ける」「次の人が使いやすいように」「立つ鳥跡を濁さず」という言葉もあるように、掃除をやる意味を再確認するのもいいのではないのでしょうか。

もったいない

授業参観があるときは児童玄関の所へいつも忘れ物を置いています。お家の方に気づいてもらい持ち帰ってもらうために毎回置いているのです。絵本作家の真珠まことさんが「もったいないばあさん」という絵本をかかれていて、お家の方も目にされたことがあるかと思います。この絵本をかくきっかけは「子どもに、もったいないってどういうこと」と聞かれ上手く説明できなかったからだそうです。

今でこそ日本はお金さえあれば何でも手に入る時代となっていますが、昔は豊かでなく物は沢山有りませんでした。だから一粒のお米でも無駄にしませんでした。今は衣服や食べ物の量、種類は沢山あって、忘れても新しい物を買う。食べ物を残し簡単に捨ててしまうという光景を多々目にします。日本は世界でも物を多く捨てている国だと言われます。物を粗末に扱ったり食べ物を残したりする前に「もったいない」という言葉をもう一度思い浮かべさせ「大切に使う」「食べ物を頂く」という「心」を日頃の生活の中で子どもたちに伝えていきたいものです。



6月のできごと



6月11・12日 5年野外活動

炊飯・ファイヤーなど、児童自らが計画を立案し、自主的な活動を進めることができました。キャンプ当日までの練習が実を結んだ2日間でした。



6月19日 授業参観・引き渡し訓練

P T A 救急救命講習

授業参観をはじめ、多くの行事が行われました。子どもたちもいつも以上にはりきっていました。



6月13日 3年校外学習

3年生は深川神社をはじめとして、瀬戸市内の様々な施設の見学に行きました。



6月24日 4年・ひまわり学級・

さくらんぼ学園合同校外学習

4年生は、蛇が洞浄水場、晴丘クリーンセンターに行きました。見学地では、メモをとり積極的に質問する姿が見られました。自分たちの目で見ることによって学習が深まりました。



夏休みの生活について

いよいよ夏休みが近づいてきました。本校では、夏休みの生活・学習のしおりを配布し、有意義な夏休みになるよう指導しています。

特に右の点を、ご家庭や地域でも声をかけていただければと思います。

- ・時間を決めて毎日勉強しよう
- ・安全に気をつけて生活しよう
(交通事故、水の事故には特に注意しよう)
- ・規則正しい生活をしよう
- ・プールは通学班で登下校しよう

7月の主な予定

3日(木)波の会お話し会
11日(金)チャレンジテスト
15日(火)短縮日課開始
17日(木)給食最終日
18日(金)1学期終業式 通学団会議



今後の主な予定

8月18日(月)出校日
23日(土)P T A 親子奉仕作業
9月1日(月)始業式
2日(火)給食開始 短縮日課～3日
22日(月)授業参観



